

2024年度 看護部現任教育計画表

コース		対象	目標	評価方法
基礎	勤労学生	准看護師 1年・2年	基本的な看護実践ができる	・技術チェック
	基礎Ⅰ	1年目	①社会人・専門職業人としてのマナーを身につける ②安全・感染管理の基本的な考え方・共通技術を習得する ③看護実践に必要な基本的な知識・技術・態度を習得する新人研修制度のプログラムに準じる	・技術チェック ・フィードバックシート ・テスト
	基礎Ⅱ	2年目	①看護過程の展開ができる。 ②基本的な看護技術の実践ができる	・技術チェック
	基礎Ⅲ	3年目	①プリセプターシップを理解する。 ②ICU研修を通して急性期の看護技術を習得する	・HCU評価表
実践	IVナース	ラダーⅠ 以上	①静脈注射に関する安全管理が実践できる ②静脈注射に関する感染管理が実践できる ③薬剤の知識について理解し、延べられる ④中心静脈カテーテル(皮下植え込み中心静脈ポートを含む)に関する基礎知識と技術を学び実践できる	・レポート ・技術チェック ・確認テスト
	皮膚・排泄ケア	ラダーⅠ 以上	①皮膚・排泄ケアの基本的知識・技術を身につける ②創傷ケアが実践できる ③褥瘡予防が実践できる	・レポート ・技術チェック
	緩和ケア	ラダーⅠ 以上	疼痛コントロール	・レポート ・技術チェック
	感染管理	ラダーⅠ 以上	院内感染の予防と対策を理解し、感染予防の技術を習得する	・レポート ・技術チェック
	院内救急対応	ラダーⅠ 以上	患者が急変した際に、救急・急変時の看護ができる	・レポート ・技術チェック
	人工呼吸器 院内認定	ラダーⅠ 以上	人工呼吸器・呼吸理学療法 of 知識・技術を習得する (eラーニングを基本に自己学習して参加)	・レポート ・技術チェック ・確認テスト
	口腔ケア	ラダーⅠ 以上 (リハスタッフ)	①口腔ケアの基礎知識・技術を理解することができる ②口腔ケアを実践することができる	・レポート ・技術チェック
	退院支援 (2年目)	ラダーⅠ 以上	退院支援に必要な知識を習得し、退院支援の中心となり退院支援を行うことができる	・レポート ・確認テスト
	認知症看護	ラダーⅠ 以上	①認知症及び認知症ケアについての基本的知識がわかる ②認知症症状のある患者に対して、適切な援助・指導ができる	・レポート
	臨床指導者	ラダーⅠ 以上	①実習指導の基礎となる教育的素地を養う ②自己の看護実践を振り返り、看護観を深める ③看護基礎教育における臨地実習の位置づけと目的を知る ④臨地実習の内容と効果的な指導方法を知る ⑤臨地実習における指導-学習過程への参加を通して、実習指導の実際を知る ⑥実習指導の実際を振り返り、自己の課題を見つけ、指導者像を描けるようにする	・レポート

2024年度 看護部現任教育計画表

コース		対象	目標	評価方法
	心不全看護	リーダーⅠ以上	①心不全(循環器疾患)の動向が理解できる ②心不全の病態生理・検査・治療が理解できる ③心不全の生活支援ができる	・確認テスト ・レポート
管理	リーダーシップⅠ	リーダーⅡ以上	①看護専門職として実践モデルとなり、幅広い視野で予測的判断のもと看護実践ができる ②自らに期待される役割(能力・要素)を理解し、業務を円滑に遂行するため主体的に取り組むことができる ③患者ケアや業務において、改善提案が多職種との連携ができる ④改善実践報告が出来る(2年目)	・レポート
	リーダーシップⅡ	リーダーⅡ以上 リーダーシップⅠ修了者	①病院・病棟の方針・課題を理解し行動できる ②部署の現状・課題について、主体的な改善提案を行い関係職種と連携し実践できる ③委員会やPJ等メンバーとして役割遂行ができる	・レポート
	管理Ⅰ	主任	①看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する ②組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析する能力を高める	・レポート
	管理Ⅱ	師長	①中間管理者の求められる基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する ②施設の理念・看護部の理念と整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、その達成を目指して看護管理課程が展開できる能力を高める	・レポート
その他	看護補助者研修(主任会)	NA クランク	①看護職員としての倫理感をもつ ②基本的技術を実践できる ③看護職員としての接遇を実践できる	・テスト
	復帰者・中途採用(看護部教育担当)	復帰者	当院職員としての心構えと基本的知識を理解し、日常業務に支障をきたすことなく遂行できる。	